

(公開用)

令和元年度 第1回 飯山市子ども・子育て会議 会議録(要旨)

開催日時 令和 2年 1月16日(木) 午後1:30～

場 所 飯山市役所 全員協議会室

出席人数 委 員：13名(5名欠席)
 事務局： 5名

(公開用)

(1) 飯山市子ども・子育て会議について

事務局：(説明)

会 長：今説明のあった「飯山市子ども・子育て会議」について、質問等あればお出しいただきたい。
なければ、次に進みたい。

(2) ニーズ調査結果報告について

事務局：(説明)

会 長：ニーズ調査の意見で、前回と今回を比較して、大きく変わった点は。

事務局：前回のニーズ調査で要望が高かったのは、保育園の時間の延長、入所年齢の引き下げと経済的負担の軽減だった。その要望を受けて、平成 27 年度から 11 時間保育の実施と公立保育園における満 1 歳からの保育受入れを実施した。また、保育料についても、階層区分設定を見直すことで保護者の経済的負担の軽減を図った。今回のニーズ調査の結果、子育て環境や支援の満足度のうち、「不満」「やや不満」との回答が減少し、「満足」「おおむね満足」との回答が増加したのは、ニーズに答えることができた結果ではないかと推測される。

会 長：ニーズ調査結果の自由記述の感想等あればお出しいただきたい。

委 員：「屋外遊具がない」という意見は、飯山で冬期間のことを考えると仕方がないのかなと思う。であれば「室内で遊べる施設」をと考えるが、先ほど学校や保育園の統合の話しもしたが、農協の合併もあつたりと、そういった空いてくる施設を有効活用してはどうだろうか。あと使わなくなった学用品やスキー用具とかの交換もいいと思う。それぞれの地域で民生委員や地区社協が子ども達との交流を行っていると思うが、ボッチャ等の遊具の購入支援あれば教えてもらいたい。

会 長：遊具・施設・公園の不足を指摘する意見は多かった。またスキー用具等の不用品の交換も多かった。そういった意見も踏まえて検討を進めていければいいと思う。

(公開用)

(3) 第二期飯山市子ども・子育て支援事業計画(素案)について

事務局：(説明)

会 長：今説明のあった「第二期飯山市子ども・子育て支援事業計画(素案)」について、質問等あればお出しいただきたい。無いようなら、委員のみなさんから、全体を通しての意見やニーズ調査結果の自由記述の感想等をいただきたい。

委 員：公園整備について、使う人の目線で整備をしてほしい。

委 員：保育料の無償化ありがたい。SNS等を活用した子育てに関する情報発信の仕組みが必要では。

委 員：児童クラブ等で遊びだけでなく勉強もみてもらえれば、共働きの家庭は助かる。

委 員：保育現場は厳しいが、未満児の受入れ等、保護者のニーズには応えきれていないと感じた。

委 員：幼稚園として、教育と保育を一体に行う施設のニーズに答える必要があるのか検討したい。
未満児の受入れに関しては認可外保育施設として2歳児保育を実施していく。

委 員：保育時間の延長や、保育無償化等で保護者負担は減ってきていると思うが、保護者からの「もっともっと」の要望にどう対応していけばいいのか。保育指針もかわり、保育の質を向上していかなくってはならず、現場は悲鳴を上げている。

委 員：人員不足等で保育現場は大変だろうだが、子どもや保護者に対しては心に余裕を持った柔軟な対応をお願いしたい。保護者は地域とのつながりを大事にしていることがわかった。飯山市内の児童館運営で運営母体や施設の老朽化等が要因で子ども達に不公平感がでないように指導してもらえればありがたい。

委 員：飯山市内のレクリエーションインストラクターは3人しかいない。市の出前講座等で講師を無料で派遣できるような制度を。

副会長：「緊急時」「突然に」という言葉が印象に残った。委員の皆さんと知恵を出し合いながら次の計画ができればいいと思う。

会 長：皆さんと「子育てをしてよかった」と思える計画を作っていきたい。